

3年ぶり！祇園祭山鉾巡行

かまきり

“八幡と蟬螂山の縁を訪ねて” 歴史ツアー再開！

疫病退散を起源とする祇園祭の山鉾巡行は3年ぶりの再開となりました。当協会は蟬螂山保存会とのご縁で 7 年前より歴史ツアーを開催しています。山鉾巡行が中止となった2年間は粽販売で支援してきました。

今年は今までのツアーをさらに深めて様々な角度から蟬螂山の“うらがわ”に迫ります。普段見ることができない、知ることができない事など、…さらに御所車の上に乗って動くカマキリのからくりはどうなっているのでしょうか??..

アップグレードしたツアーにぜひご参加下さい。



蟬螂山の上で動く大かまきり

7月13日は午前中山建て
12時～12時半・昇き初め
写真は昨年解体中を撮影



◆ 蟬螂山と八幡の縁とは

蟬螂山の起源は南北朝時代に南朝方の武将として活躍した公卿、四条隆資(1292～1352)の勇敢に戦う様子を中国の故事にある「蟬螂の斧」になぞらえ、渡来人で同町の陳外郎大年宗奇(ちんういうろうたいねんそうき)が卿の死後 25 年目(1376)、四条家の御所車に蟬螂を乗せ巡行に参加したのが始まりです。隆資卿は八幡合戦(正平の役)で没し八幡の地に慰霊の正平塚があります。そのことが蟬螂山との縁となりました。

石清水八幡宮の瑞籬(国宝)のかまきりは現在の蟬螂山のかまきりと関係があるという説もあります。



日 時:2022 年 7 月 13 日 (水) 8:00～12:00 雨天決行

行 程:集合 8:00 石清水八幡宮駅前「観光情報ハウス」 受付開始は7:30 より

ケーブル(8:30 発)―石清水八幡宮昇殿参拝―ケーブル(9:45 発)―京阪石清水八幡宮駅(10:13 発)
―京阪丹波橋―近鉄丹波橋(10:36 発)―地下鉄直通―地下鉄四条駅―蟬螂山

内 容:現地で蟬螂山の歴史説明 蟬螂山実地見学 現地解散:12:00

解散後昇き初め(事前申込者のみ) *昇き初め式へ参加希望者は事前申込が必要

参加費:2,000 円(昇殿参拝、蟬螂山授与品厄除け粽、含む) 交通費は各自負担

※当日古い粽を返納できます ※各自でコロナ感染対策の上参加して下さい

申込み:八幡市観光協会 電話 075-981-1141 【お申し込みの際は、お名前、電話番号(当日連絡可能な番号)、昇き初め式への参加希望の有無をご連絡下さい】

受付日 7/1 より 10:00～17:00 先着 20 名様で締め切ります

主催:やわた観光ガイド協会 共催:(一社)八幡市観光協会 後援:八幡市 協力:蟬螂山保存会